



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成28年4月13日

本資料の発表をもって解禁

『第81回大河津分水殉職者慰霊式』を執り行います

大河津分水土工事の礎となられた御霊^{みたま}に対する敬弔の意を捧げるため、地元選出の国会議員、県会議員の皆さまをお招きして下記のとおり大河津分水殉職者慰霊式を開催します。なお、一般の方もご参加頂くことは可能ですので、当日大河津出張所1階の受付までお越し下さい。

※一般の方の事前申し込みは不要です。

※一般の方の献花は式典終了後になります。

日時：平成28年4月16日（土） 10:00～11:00

- 式次第：1. 開式
2. 黙祷
3. 式辞
4. 挨拶
5. 献花
6. 閉式

場所：新潟県燕市大川津地先
信濃川河川事務所大河津出張所構内（別紙のとおり）

主催：国土交通省北陸地方整備局



流下能力が不足し、抜本的な改修が必要な大河津分水路

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ、
長岡市記者会、長岡地域記者会、
三条市記者室、十日町市記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、
FMゆきぐに、建設業界向け専門誌

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫(こばやし まさお)
電話：0258-32-3020(内線216)

案内図



大河津出張所へのアクセス

●電 車

JR越後線「分水駅」から……………車で約 5分

新幹線「燕三条駅」から……………車で約 20分

●バ ス

越後交通「公園入口」バス停下車…徒歩 10分

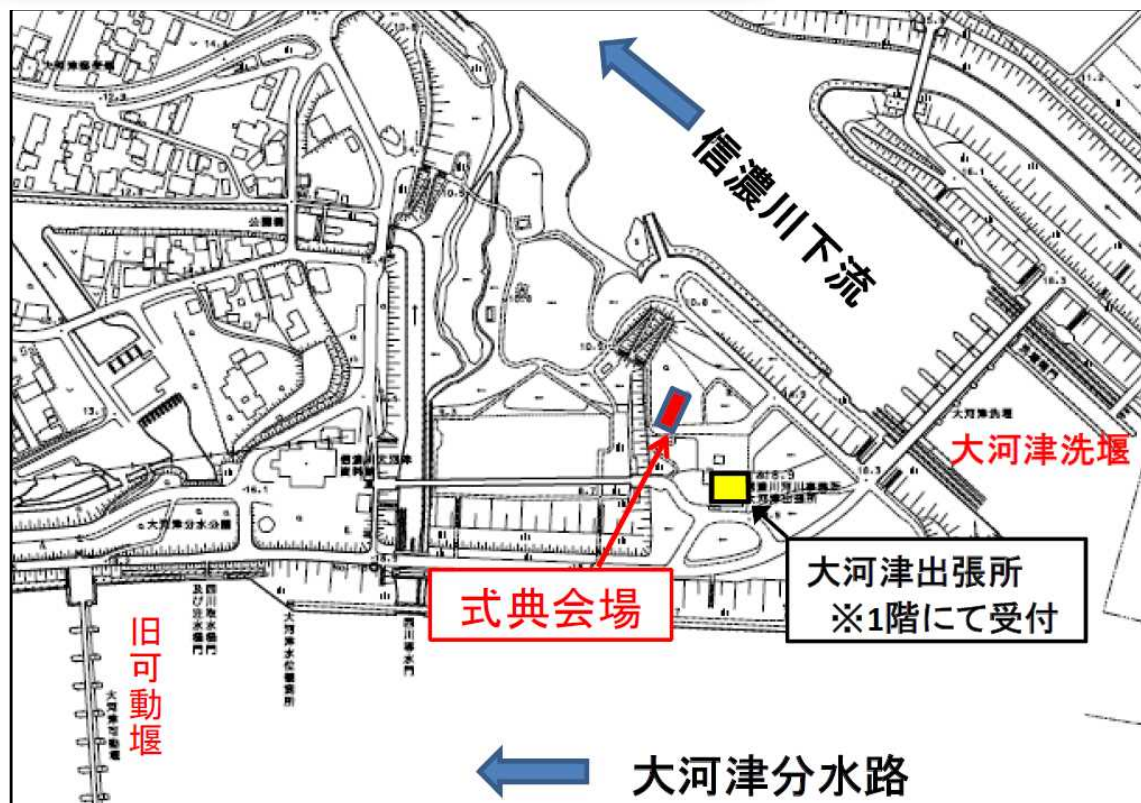
●自動車

国道116号「五千石交差点」から…車で約 5分

北陸自動車道「中之島見附IC」から…車で約 20分

北陸自動車道「栄スマートIC」から…車で約 15分

北陸自動車道「三条燕IC」から……………車で約 25分



※長岡方面より、信濃川右岸堤防上の長岡市道でお越しになる方は、洗堰方面へは通り抜け出来ませんのでご注意願います。

○大河津分水殉職者慰霊式について

慰霊式は、分水路工事15ヶ年間（M42～T12）の殉職者のため、渡辺丈二・田沢実入・石原三保吉等（有志・在官者等）が発起人になって寄付金を募り、大正12年（1923年）10月に西蒲原郡国上村字石湊地先（現燕市渡部字石湊地先（旧分水町））の分水路河畔（夕ぐれの間）に慰霊碑を建て、招魂祭を執行し、ご遺族を弔慰したのが始まりです。（当時は殉職者84名の方のお名前を石碑「大河津分水路工事殉職之碑」に刻印）

翌大正13年（1924年）10月には、第1回目の慰霊祭を挙行し、以来2～3年毎に秋に実施していましたが、昭和11年（1936年）5月には旧分水第二公園へ遷座し、その後は毎年桜の咲く時期に実施しています。（戦時中及び終戦直後一時中断）

現在は、その後の信濃川補修工事及び大河津分水完工後の維持管理工事等を行う上で殉職された16名（昭和40年度が最終）の方を含め、100名の方のお名前が石碑に刻印されています。



昨年度の実施状況



大河津分水路工事殉職之碑



石碑・記念碑の位置図

大河津出張所の周辺には、慰霊碑の他にも大河津分水路工事に関わる石碑・記念碑があります。

- 一、信濃川治水紀功之碑
- 二、有泉栄一君碑
- 三、信濃川補修工事従業員一同碑
- 四、信濃川補修工事竣工記念碑
- 五、大河津分水路工事殉職之碑**
- 六、洗堰改修記念碑
- 七、登録有形文化財洗堰碑